

tyr16

try17

try18

try19

try20

try18

やってみよう! 18 ▶▶ LTrim関数で文字列の空白を取り除く

B列の文字列データから不要な空白を取り除いてD列に代入するマクロを作成して、[文字列の操作] ボタンのクリックで実行します。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		Excel2007		Excel2007		文字列の操作	
3		Excel2010					
4		Excel2013					
5		Excel2016					
6							

ファイル名 try18



- 文字列から先頭のスペースを削除するにはLTrim関数を使用します。
- For～Nextステートメントで、処理を繰り返します。



LTrim関数

LTrim(文字列)

LTrim関数は、指定した文字列から先頭のスペースを削除して返します。

引数の「文字列」は、必ず任意の文字列式を指定します。1バイト(半角)、2バイト(全角)にかかわらず、文字列の先頭のスペースを削除します。



RTrim関数

RTrim(文字列)

RTrim関数は、指定した文字列から末尾のスペースを削除して返します。

引数の「文字列」は、必ず任意の文字列式を指定します。1バイト(半角)、2バイト(全角)にかかわらず、文字列の末尾のスペースを削除します。



Trim関数

Trim(文字列)

Trim関数は、指定した文字列から先頭と末尾のスペースを削除して返します。

引数の「文字列」は、必ず任意の文字列式を指定します。1バイト(半角)、2バイト(全角)にかかわらず、文字列の先頭あるいは末尾のスペースを削除します。